

試験報告書

依頼者 大日本塗料株式会社

一般財団法人

日本食品分析センター

東京都渋谷区元代々木町52番1号



検体 本報告書中

表題 抗ウイルス性試験

2020 年 11 月 02 日当センターに提出された上記検体について試験した結果をご報告いたします。

抗ウイルス性試験

1 依頼者

大日本塗料株式会社

2 検体

- 1) Dnt-NS1-6 (無加工品)
- 2) イチコロF

3 試験概要

JIS R 1756 : 2013「ファインセラミックス-可視光応答形光触媒材料の抗ウイルス性試験方法-バクテリオファージQβを用いる方法」を参考にして、検体の抗ウイルス性試験を行った。

なお、測定回数は1回とした。

4 試験結果

結果を表-1に示した。また、試験条件を表-2に示した。

表-1 抗ウイルス性試験結果

試験ウイルス	測定	試験片	試験片のバクテリオファージ感染価(/個)
バクテリオファージQβ	接種直後	対照	1.1×10^6
	光照射 4時間後	検体2)	<10
		対照	2.9×10^6
	暗所 4時間後	検体2)	<10
		対照	2.0×10^6

対照：検体1)

光照射条件：500 Lx, シャープカットフィルタ (TypeB)

保存条件：室温 (25 °C ± 3 °C)

<10：検出せず

表-2 試験条件

区 分		対 照	光触媒抗ウイルス加工
試験片	種類	検体1)	検体2)
	大きさ	約5 cm×5 cm	約5 cm×5 cm
光源の種類		白色蛍光ランプ, FL20SSW/18 18 W[パナソニック株式会社]	
予備照射条件		ブラックライトブルー蛍光ランプ, FL20SBLB352R1709 20 W[三共電気株式会社] 1.0 mW/cm ² で24時間	
紫外放射照度計		UV RADIOMETER UVR-2 UD-36 Sensor [株式会社 トプコン]	
照度計		ILLUMINACE METER IM-3[株式会社 トプコン]	
密着フィルムの種類		OHPフィルム[コクヨ株式会社] 約40 mm×40 mm	
保湿用ガラスの種類		ほうけい(硼珪)酸ガラス	
光照射条件		500 Lx, 4時間	
シャープカットフィルタの種類		TypeB(波長380 nm以下をカット)	
接種量		0.15 mL	
試験に用いたバクテリオファージ		<i>Escherichia coli phage Qβ</i> NBRC 20012	
試験に用いた細菌		<i>Escherichia coli</i> NBRC 106373	
試験液のバクテリオファージ感染価		6.9×10 ⁶ /mL	

以 上